

『当たり前』のことが一番大切
仕事に出かけて、『無事に帰ってくる』…、そして、『ただいま』と家のドアを開ける

◆歩行者・自転車・バイク事故の根絶◆

- 歩行者がいなか？と、意識して安全確認
- 一時停止の場所では完全停止
- 歩道を横切るときも、一時停止が義務
- バイク発見時は、距離が「近いかも」と考える

◆構内・バック時の事故防止◆

- 構内でも、運転中は運転に集中し、わき見はしない
- 作業のこと、荷物のことを考えるのは、停車の後にしましょう
- バック進入路、シャッター、他車の有無などを一旦停止し、自分の目で確認
- 自車の後方の状況を把握せずには、バック出来ない
- 必ず、一旦降りて、後ろの状況を、自分の目で確認

◇デイ・ライトで知らせよう…自分の存在、はみ出し、正面衝突事故防止◇

スピードは出ていないか

見落とすな! 『一時停止の標識』 確実な『一時停止』と左右の安全確認

車間距離を十分に! 追突を未然に防止

- 子供の飛び出しに要注意!
- 子供の自転車に要注意!

わき道から出てきた乗用車と衝突

直進していたバイクの男性が死亡

◇わき道から出る時は、左右の安全確認を確実に、余裕を持って◇

2018/4/22 13:38

22日午後4時頃、福井県の県道で、大型バイクと道路脇から出てきた乗用車が衝突する事故があり大型バイクを運転していた男性(51)が死亡しました。現場は片側一車線のゆるやかな左カーブで、警察では乗用車を運転していた近くに住む男性(65)から話を聞くなどして、事故の原因を詳しく調べています。

自転車の男性死亡 ひき逃げ容疑で男逮捕

酒気帯び運転か

◇違反だと…分かってやってる、『飲酒運転』 「飲酒運転は事故でなく犯罪」◇

2018/4/23(月) 0:45

22日未明、自転車に乗った男性(54)をひき逃げし、死亡させた疑いで、男(31)が逮捕された。容疑者は、「自転車と衝突して逃げた」と容疑を認めている。事件のおよそ2時間後に出頭した容疑者の呼気からは、微量のアルコールが検出され、酒を飲んで運転したことを認めていることから、警察は、ひき逃げ事件とともに酒気帯び運転の疑いでも捜査している。

信号交差点 横断歩道の男女2人、はねられ死亡

信号無視がなかったか? 代行運転の車にはねられ死亡

◇車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中しましょう◇

2018/4/22(日) 7:10

21日午後11時半過ぎ、兵庫県の信号交差点で代行運転業者の車が40代とみられる横断歩道を渡っていた男女2人をはねる事故があり、はねられた2人はその後、死亡しました。警察によりますと、車を運転していたのは、代行運転会社経営の男性容疑者(56)で、警察は過失運転傷害の疑いで現行犯逮捕しました。容疑者は代行運転のため、客を迎えに行く途中で車には従業員2人も乗っていたということです。警察の調べに対し柴原容疑者は容疑を認めていて警察は信号無視がなかったかなど事故の原因を調べています。

運転手の話 “路上に寝ていた”

タクシーにはねられ、男性死亡

乗客は、「衝撃あったが覚えてない」

◇夜間、ヘッドライトは『遠目(ハイ・ビーム)』が基本…早期発見で事故防止◇

2018/4/22(日) 18:00

22日午前4時40分ごろ、福岡県で、客を乗せて走行中のタクシーが男性をはね、男性(43)は病院に搬送されましたが間もなく死亡しました。運転手の話によると、男性は道路上に寝ていたということで、タクシーの乗客は、「衝撃はあったものの事故当時の状況は詳しく覚えていない」と話しています。警察は、男性の死因の特定を急ぐとともに、運転手などから話を聞いて事故の原因を詳しく調べています。